

公開シンポジウム

平成24年度厚生労働科学研究補助金 医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業
「ヒトiPS分化細胞を利用した医薬品のヒト特異的有害反応評価系の開発・標準化」研究班

ヒトiPS細胞由来 分化細胞の実用化

～再生医療と創薬応用に必要な機能獲得をどう評価するか？～

本シンポジウムでは、ヒトiPS細胞由来分化細胞の細胞機能を評価する方法と指標を検討するために、再生医療、創薬、基礎医学の研究者から、研究開発の現状や応用例などについて話を聞く。そして、ヒトiPS細胞由来分化細胞の実用化のための必要条件について考える。

日時

2013年2月14日(木)

開場 12:15 開演 13:00
～17:15

会場

東京大学弥生講堂
一条ホール

〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1
<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/yayoi/map.html>

参加費無料 《申し込み不要》

主催

国立医薬品食品衛生研究所
安全性生物試験研究センター
薬理部

【お問い合わせ先】

国立医薬品食品衛生研究所
安全性生物試験研究センター 薬理部

〒158-8501 東京都世田谷区上用賀1-18-1
TEL:03-3700-9692 FAX:03-3700-1452

プログラム

- 13:00 開会の辞
大野 泰雄 (国立医薬品食品衛生研究所 所長)
- 13:05 はじめに
「ヒトiPS細胞由来分化細胞の安全性薬理試験への応用可能性」
関野 祐子 (国立医薬品食品衛生研究所 薬理部)

セッション1: 肝細胞

- 座長: 石田 誠一 (国立医薬品食品衛生研究所 薬理部)
- 13:15 「臨床肝細胞移植の視点から見た幹細胞分化治療用肝細胞が
具備すべき形質について」
絵野沢 伸 (国立成育医療研究センター 臨床研究センター 先端医療開発室)
- 13:50 「創薬・毒性研究における細胞アッセイの現状と課題」
柿木 基治 (エーザイ株式会社 筑波研究所 薬物動態室)
- 14:25 休憩

セッション2: 心筋細胞

- 座長: 諫田 泰成 (国立医薬品食品衛生研究所 薬理部)
- 14:35 「多能性幹細胞からの心血管細胞の誘導・純化・組織再構成」
山下 潤 (京都大学 iPS細胞研究所 増殖分化機構研究部門 幹細胞分化制御学)
- 15:10 「ヒトiPS細胞由来分化心筋の薬効評価への応用可能性と限界:
in silico不整脈学に携わる臨床医の視点より」
芦原 貴司 (滋賀医科大学 循環器内科・不整脈センター)
- 15:45 休憩

セッション3: 神経細胞

- 座長: 佐藤 薫 (国立医薬品食品衛生研究所 薬理部)
- 16:00 「パーキンソン病に対するドパミン神経細胞移植」
高橋 淳 (京都大学 iPS細胞研究所 臨床応用研究部門 神経再生研究分野)
- 16:35 「神経シナプスの成熟インデックスとiPS細胞分化度評価への応用」
白尾 智明 (群馬大学 大学院医学系研究科 神経薬理)
- 17:10 閉会の辞
関野 祐子 (国立医薬品食品衛生研究所 薬理部長)